

- 4面 「新宿区第Ⅲ期ホームレスの自立支援等に関する推進計画」を策定しました
- 6面 確定申告はお早めに
- 8面 地域の絆をつなぐ町会・自治会
申請は2月25日(木)まで
臨時福祉給付金・子育て世帯臨時特例給付金



しんじゅくコール

☎03(3209)9999 ☎03(3209)9900
土・日曜日、夜間もご案内 午前8時～午後10時

発行 新宿区 編集 区政情報課 (毎月5・15・25日発行)
〒160-8484 新宿区歌舞伎町1-4-1 ☎03(3209)1111
ホームページ <http://www.city.shinjuku.lg.jp/>
携帯電話版 <http://www.city.shinjuku.lg.jp/m/>



携帯電話用二次元コード

聴覚に障害がある方で「ファックス番号のない記事」へのお問い合わせ・申し込みをご希望の際は、しんじゅくコール☎03(3209)9900をご利用ください。

第三次実行計画を 策定しました

「新宿力」で創造する、やすらぎと にぎわいのまちの実現に向けて



区では、平成19年12月に基本構想・総合計画を策定し、平成20年度からの新宿区の目指すまちの姿やまちづくりの指針を明らかにするとともに、その実現に向けた施策を具体化するため、第一次実行計画(平成20～23年度)、第二次実行計画(平成24～27年度)を策定し、これらの計画を推進してきました。今回の第三次実行計画は、平成28～29年度に区が計画的・優先的に推進する事業をまとめたものです。

平成27年10月に素案を公表し、パブリック・コメント制度(意見公募)と地域説明会で区民の皆さんからいただいたご意見を参考に策定しました。

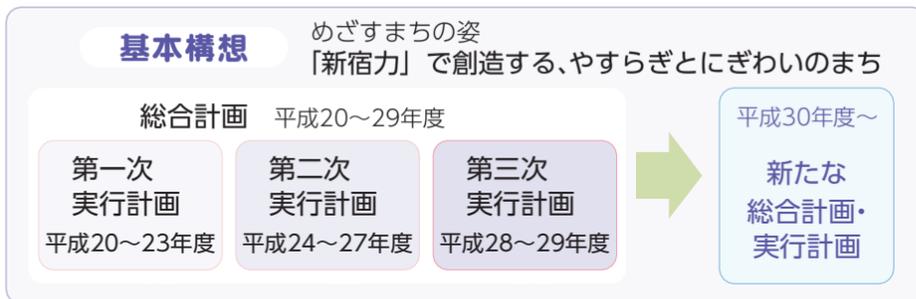
今号では、計画の概要をお知らせします。計画の全文と、お寄せいただいたご意見・区の考え方は、企画政策課・広聴担当課(本庁舎3階)・区政情報センター(本庁舎1階)・特別出張所・区立図書館で閲覧できるほか、新宿区ホームページでもご覧いただけます。また、計画の全文を掲載した冊子を区政情報センターで有償頒布します(ご意見・区の考え方をまとめた冊子は無料)。

【問合せ】企画政策課(本庁舎3階)☎(5273)3502・☎(5272)5500へ。

第三次実行計画の基本的な考え方

第三次実行計画は、平成28～29年度の2年間の計画期間として、総合計画に示した区の施策を具体化した行政財政計画で、区政運営の具体的な指針となるものです。

現在の総合計画の総仕上げとして策定するとともに、平成30年度から始まる新たな総合計画へと繋がる計画として策定しました。



※新宿力とは…新宿区に住む人々はもとより、新宿区で働き、学び、活動する多くの人々による「自分たちのまちは、自分たちで担い、自分たちで創りあげたい」という「自治の力」を象徴的に表したものです。

第三次実行計画の概要

第三次実行計画では、総合計画を着実に推進するため、従来の6つの基本目標(※)を踏まえ、重点的に取り組む施策を「5つの基本政策」(右記)として掲げて施策を体系化しています。また、第三次実行計画は、平成30年度から始まる新たな総合計画への橋渡しとして位置付けていることから、5つの基本政策は、新たな総合計画の施策の方向を示すものです。

第三次実行計画では、103の計画事業(枝事業を含む事業数は158)を実施します。2年間の事業費は約312億円を予定しています(計画事業は2面に掲載)。

※▶「Ⅰ区民が自治の主体として、考え、行動していけるまち」、▶「Ⅱだれもが人として尊重され、自分らしく成長していけるまち」、▶「Ⅲ安全で安心な、質の高い暮らしを実感できるまち」、▶「Ⅳ持続可能な都市と環境を創造するまち」、▶「Ⅴまちの記憶を活かした美しい新宿を創造するまち」、▶「Ⅵ多様なライフスタイルが交流し、「新宿らしさ」を創造していくまち」

5つの基本政策

- 基本政策Ⅰ 暮らしやすさ1番の新宿
- 基本政策Ⅱ 新宿の高度防災都市化と安全安心の強化
- 基本政策Ⅲ 賑わい都市・新宿の創造
- 基本政策Ⅳ 健全な区財政の確立
- 基本政策Ⅴ 好感度1番の区役所

パブリック・コメント(意見公募)等の実施結果と計画に反映した主な意見

素案に対してたくさんのご意見をお寄せいただき、ありがとうございました。計画に反映した主な内容をお知らせします。

- パブリック・コメント…24名から108件のご意見をいただきました。
- 地域説明会…延べ183名が出席し、125件のご意見をいただきました。
- ▶「分かりやすい用語の使用や表記をしてほしい」とのご意見を受け、「健康寿命」「時間延長ひろば」「学童機能付きひろば」の用語説明を追加しました。また、全ての事業に第二次実行計画との関連(新規・拡充等)を記載したほか、2020年東京オリンピック・パラリンピックを見据えて取り組む事業が分かるよう記載しました。
- ▶「基本政策が変わったことについての考え方を示してほしい」とのご意見を受け、「実行計画の基本的考え方」の項目に、5つの基本政策の考え方を記載しました。

コラム 新宿の未来のために!

新宿区ホームページ「区長の部屋」で写真日誌も公開しています

先月の31日に明治神宮野球場をゴールにして、恒例となる第14回新宿シティハーフマラソン・区民健康マラソンを開催しました。今年は、全国35都道府県から1万人を超えるランナーが参加し、タイムを競う人や完走を目標にする人など、様々な参加者がそれぞれ思いで走りを楽しんでいました。今回は、知的障害がある人の競技会となる第1回日本Dハーフマラソン選手権大会を合わせて開催し、50人を超えるランナーが健脚を競いました。大会の運営にあたり、町会や地域団体、区体育協会や都陸上競技協会を始めとする多くの皆様に、ボランティアスタッフとしてご協力をいただきましたこと、心より御礼申し上げます。▼今号の1面でご紹介しているとおり、平成28年度から29年度の区政の重点的に取り組む施策をお示しした第三次実行計画を取りまとめました。計画の策定にあたり、地域説明会やパブリックコメントを通して、多くの皆様からたくさんのご意見やご要望をいただき、誠にありがとうございました。それらを踏まえて、5つの基本政策の実現を通して誰もが住み続けたいと思う新宿の創造に、全庁を挙げて計画の着実な推進に取り組んでまいります。▼さて、19日から平成28年第1回区議会定例会が始まります。この議会では、第三次実行計画の初年度となる平成28年度予算案を始め、罰則を導入した公共の場所における客引き行為等の防止に関する条例の改正、未来を担う子どもたちの育ちを支援する活動を促進するための子ども未来基金条例の制定など、区民生活を支える安全安心なまちづくりを進める大切な議案をご審議いただきます。インターネット中継で配信するほか、特別出張所でも録画放映しますので、皆様ぜひご覧ください。▼最後に、26日から28日まで冬の風物詩となりました「染の小道」が開催されます。落合・中井のまちを色鮮やかな反物やのれんで飾り、まち全体が染め物で埋め尽くされます。多くの皆様に、江戸からの伝統と技術を継承してきた見事な染め物で、「江戸の絆」をお楽しみいただければと思います。

区長 古住 健一
よしずみ けんいち